第８期介護保険事業計画「取組と目標」に対する自己評価シート【区分②：介護給付費等費用の適正化】

市町村名	取組テーマ	取組目標	第8期計画における数値目標	R5年度（2023年度）実績							
				点検件数等（分子）	点検対象件数等（分母）	達成率（%）	達成度合	実施内容	課題（目標の達成状況に関する理由や原因等）	課題に対する改善策（R6年度(2024年度）以降）	県の支援に対する評価・要望
菊陽町	1. 要介護認定の適正化	委託による認定調査の点検	点検率100%	8	8	100.0%	◎	他市町村の認定調査員や調査受託会社が実施した認定調査票について精査を行った	なし		
菊陽町	1. 要介護認定の適正化	eラーニングシステムの登録と活用		6	0	#DIV/0!	△	調査件数過多によりシステム活用ができていない（130件/月）		今後活用について検討	
菊陽町	1. 要介護認定の適正化	認定調査員の研修の実施	年１回以上	1	－	－	◎	菊池圏域認定調査員現任研修に参加。	なし		グループ討議と別に事前質疑調査やそれに対する討論時間等の確保をしてほしい
菊陽町	1. 要介護認定の適正化	その他（　　）									
菊陽町	2. ケアプラン点検	①居宅サービス利用者のケアプランの点検		80	1,290	6.2%	○	町内のケアマネ43名に1、2件プランを提出してもらいその内容を点検、作成と面談により聞き取りを実施した			
菊陽町	2. ケアプラン点検	②地域ケア会議等を活用したケアプランの点検	点検月数6月	11	－	－	○	地域ケア会議で事例検討会を実施	給付適正の観点からは検討を行っていない	今後、検討会に例外給付等の内容検討も盛り込むようにしていく。	
菊陽町	2. ケアプラン点検	③住宅型有料老人ホーム等の入居者のケアプラン点検	点検率5%以上	2		#DIV/0!		有料老人ホーム入所者を訪問し、プラン内容と本人状況を確認。	分母の対象件数の確認が難しい。	有料老人ホームのプランについては今後も複数件調査を実施していく。	
菊陽町	2. ケアプラン点検	④仮設住宅入居者のケアプランの点検	該当なし	0	0	#DIV/0!		仮設住宅入居者がいない			
菊陽町	2. ケアプラン点検	⑤その他（　　）	点検率5%以上								
菊陽町	3. 住宅改修の点検	住宅改修の施行前点検	点検率100%	124	124	100.0%	◎	理由書、ケアプラン、その他事前確認を全件実施。必要以上に高価な素材となっていないか、必要性の有無について精査を実施した。	年々、申請件数が増加してきている。	審査件数の増加に伴う点検の機能低下にならないよう今後も事前審査に力を入れていく。	
菊陽町	3. 住宅改修の点検	建築・リハビリ専門職による施工前点検の体制構築	点検率10%	16	124	12.9%	◎	必要性の有無について専門家の意見確認を実施した。	委託事業としているため、確認件数に限りがある。	給付費の高いもの、必要性に疑問が生じるものを基準に今後も点検を行う。	
菊陽町	3. 住宅改修の点検	その他（　　）									
菊陽町	4. 福祉用具購入・貸与調査	軽度者（要支援1・2、要介護1）の福祉用具貸与点検	新規点検率100%、継続分10%	65	65	100.0%		福祉用具購入について全件事前申請を実施			
菊陽町	4. 福祉用具購入・貸与調査	リハビリ専門職による点検の体制構築	点検率10%	10	120	8.3%	○	機能の必要性など専門家の意見確認を実施	委託事業としているため、確認件数に限りがある。	申請件数が増加傾向にあるため今後検査確認の件数を増加していくことを検討する。	
菊陽町	4. 福祉用具購入・貸与調査	その他（　　）									
菊陽町	5. 医療情報突合・縦覧点検	医療情報突合の実施	全月点検	83	－	－	◎	国保連からのチェック一覧表に沿って点検する。	業務委託を行っており、職員に検査の技術不足がある。	適正化の担当が一覧表の確認ができるように研修等に参加する。	国保連との研修や支援等を今後も継続していただきたい。
菊陽町	5. 医療情報突合・縦覧点検	縦覧点検の実施		420	－	－	○	複数月に明細や一月内の複数事業所の請求明細を突き合わせて点検を行う。	業務委託を行っており、職員に検査の技術不足がある。	適正化の担当が一覧表の確認ができるように研修等に参加する。	
菊陽町	5. 医療情報突合・縦覧点検	活用帳票・チェック項目の明確化			－	－					
菊陽町	5. 医療情報突合・縦覧点検	その他（　　）									
菊陽町	6. その他（　　）	その他（　　）									